

# 令和5年度 災害廃棄物処理担当者向け研修会

(近畿ブロック)

## 「集積所や仮置場の選定から設置・運営まで」

日時：令和5年8月25日（金）13：30～16：00

場所：AP大阪駅前 APホール I

(オンライン同時配信)

### プログラム

- ◆主催者あいさつ (13:30～13:40)  
環境省近畿地方環境事務所 資源循環課 課長 山根 正慎
- ◆講演1 (13:40～14:40)  
◇休憩10分
- ◆講演2 (14:50～15:20)
- ◆参加者による意見交換 (15:20～15:50)
- ◆閉会 (15:50～16:00)

### 講演概要

- ◆講演1 (13:40～14:40 ※質疑応答10分含む) (講演 50分 / 質疑応答 10分)

「災害廃棄物仮置場の選定 (その考え方と実際)」

高田 光康氏 (公益財団法人 廃棄物・3R研究財団 研究参与)

#### <講演概要>

自治体が仮置場候補地を選定するまでのプロセス、災害発生時に速やかに仮置場を開設するために必要な対応について、事例等を交えてわかりやすく解説する。

- ◆講演2 (14:50～15:20 ※質疑応答5分含む) (講演 25分 / 質疑応答 5分)

「近年発生した災害における仮置場の設置・運営状況」

奥田 孝史 磯野 祐輔 (環境省近畿地方環境事務所)

#### <講演概要>

豪雨災害は毎年の様に発生しており、令和5年も九州北部や秋田県において大規模な水害が発生している。近畿地方環境事務所では久留米市や秋田市等で支援活動を行い現場の状況を確認している。これらの経験で得られた仮置場の設置・運営の事例について報告する。

- ◆参加者による意見交換 (パネルディスカッション) (15:20～15:50) (30分)

「集積所や仮置場の設置・運営をうまくこなす秘訣とは？」

パネリスト：廃棄物・3R研究財団 研究参与 高田 光康氏

滋賀県循環社会推進課 主任主事 桐畑 孝佑氏

茨木市資源循環課 連携調整係長 岸本 美香保氏

司 会：応用地質株式会社

#### <概要>

被災地のごみの出し方や仮置場の混雑した様子がTVや新聞で紹介されるたび、被災自治体の対応が取りざたされたりしてしまう。こうした中、集積所や仮置場の決定から設置運営、住民への広報やボランティアとの連携など、県や市町村の取組事例をもとに、うまくこなす秘訣をディスカッション形式で探る。

主催：環境省近畿地方環境事務所